

令和8年度

京都府食育推進行動計画



きょうと食育ネットワークマスコット
なす坊



京都府広報監
まゆまろ

令和8年度

京都府

1 第5次京都府食育推進計画目標に関する年度別目標数値及び達成状況

項 目		年度	策定時 (R6年度)	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度
1	主食・主菜・副菜を組み合わせた食事を 1日2回以上ほぼ毎日食べる府民の割合	目標	—	60.0%	62.5%	65.0%	67.5%	70.0%
		達成状況	56.4%					
<担当課> 農林水産部農政課								
<目標設定の考え方> 生涯にわたる心身の健康の確保に向けて、健全な食生活を実践するためには、栄養バランスに配慮した食事を習慣的に摂取することが大切であり、日本型食生活にもつながるため。								
<調査方法> 農政課「食育・食生活にかかるアンケート調査」								
<目標達成に向けた主な施策> ○きょうと食育ネットワーク連携による取組 <ul style="list-style-type: none"> ・総会、情報交換会等の開催、食育支援活動の登録 ・きょうと食育強化月間の啓発 ・若い世代・子育て世代向け食育啓発(動画制作、トークショーの開催等) ・ICTを活用した食育宣言の募集を通じた食育啓発 ・きょうとの食育サポート企業と連携した食育啓発 ・食育事例集の作成、啓発 ・朝食摂取、主食・主菜・副菜のそろった食事の啓発 ○きょうと食いく先生等派遣事業の実施								

項 目		年度	策定時 (R6年度)	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度
2	朝食を毎日食べる府内小学生の割合 (6年生)	目標	—	86%	88%	90%	92%	95%
		達成状況	83.3%					
	朝食を毎日食べる府内中学生の割合 (3年生)	目標	—	80%	83%	85%	87%	90%
		達成状況	78.1%					
<担当課> 教育庁保健体育課、社会教育課、学校教育課								
<目標設定の考え方> 朝食は、基本的な生活習慣を身に付ける観点から非常に重要であり、とりわけ、子どもの朝食摂取に向けて、家庭や学校等の関係者が連携し取組を推進することが必要なため。								
<調査方法> 文部科学省「全国学力・学習状況調査」								
<目標達成に向けた主な施策> ○京都府食育推進連絡協議会を通じ、朝食の重要性を含む食育に関する取組について関係者間で情報共有・意見交換を行い、総合的な推進を図る。(保健体育課) ○京都府食育推進交流会において、体験学習を中心とした取組を実施し、食への関心や理解を深めることで、朝食を含む望ましい食生活の実践を促進する。(保健体育課・農政課) ○「早寝早起き朝ごはん」運動の推進に係る広報活動を実施し、基本的な生活習慣の定着を通じて、朝食の喫食率向上を図る。(社会教育課) ○農政課が実施する「食のみらい宣言」への参加促進を通じ、食に関する意識啓発を行い、朝食を含む望ましい食生活の実践を促す。(保健体育課)								

項 目		年度	策定時 (R6年度)	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度
3	きょうと食いく先生の授業数（授業/年）	目標	—	590授業/年	600授業/年	610授業/年	630授業/年	650授業/年
		達成状況	580授業/年					
<担当課> 農林水産部農政課								
<目標設定の考え方> 京都府独自の取組である食の専門家の登録制度「きょうと食いく先生」が持つ知識や経験で、学校等での食育活動を支援することが必要なため。								
<調査方法> 農政課調べ								
<目標達成に向けた主な施策> ○きょうと食いく先生等派遣事業の実施 ○派遣、養成講座の実施と認定、交流会の開催 ○きょうと食育ネットワークの拡大								

項 目		年度	策定時 (R6年度)	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度
4	学校給食における地場産物を使用する割合 (金額ベース)	目標	—	20.0%	22.5%	25.0%	27.5%	30.0%
		達成状況	17.4%					
<担当課> 教育庁保健体育課								
<目標設定の考え方> 学校給食に地場産物（京都府産の食材）を活用することで、地域の食材や食文化等の理解を深め、感謝の心を育むなどの取組を推進することが必要なため。								
<調査方法> 文部科学省「学校給食における地場産物・国産食材の使用状況調査」								
<目標達成に向けた主な施策> ○市町（組合）教育委員会と農林水産部局が連携し、学校給食への地場産物活用が促進するよう促す。 ○（公財）京都府学校給食会へ地場産物使用状況等の情報提供を行い、府内産食材の取扱い促進について依頼する。 ○京都府食育推進連絡協議会等を通じて、地場産物を活用した献立事例の共有及び地場産物を活用した食育の推進を図る。（保健体育課）								

項 目		年度	策定時 (R6年度)	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度
5	社員、学生に対して食堂等を活用した食育活動を行う大学・企業数（団体）	目標	—	5団体	10団体	15団体	20団体	25団体
		達成状況	0団体					

<担当課>
農林水産部農政課

<目標設定の考え方>

若い世代が日常の多くの時間を過ごす大学や職場と連携した食育の取組を推進するため、きょうと食育ネットワークの構成団体として新たに企業・大学（健康・農業部門）の新規登録を進め、体制を整備することが必要のため。

<調査方法>

農政課実績

<目標達成に向けた主な施策>

- きょうと食育ネットワーク連携による大人の食育推進
 - ・大学の健康部門・企業の参画促進、交流会の開催
- きょうと食育ネットワーク連携による取組
 - ・総会、情報交換会等の開催、食育支援活動の登録
 - ・きょうと食育強化月間の啓発
 - ・若い世代・子育て世代向け食育啓発(動画制作、トークショーの開催等)
 - ・きょうとの食育サポート企業と連携した食育啓発
 - ・食育事例集の作成、啓発
 - ・朝食摂取、主食・主菜・副菜のそろった食事の啓発
- きょうと食いく先生等派遣事業の実施

項 目		年度	策定時 (R6年度)	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度
6	学生等によるきょうと食の安心・安全ヤングサポーターの養成数（延べ登録者数）	目標	—	251人	266人	281人	296人	311人
		達成状況	206人					

<担当課>
農林水産部農政課

<目標設定の考え方>

将来を担う若い世代の食に対する意識向上を図り、自ら食について考え行動することを促すため、大学生等を対象に、ヤングサポーターを養成することが必要のため。

<調査方法>

農政課実績

<目標達成に向けた主な施策>

- きょうと食の安心・安全ヤングサポーターの養成
- ヤング食育研修会等、食育体験講座の開催

項目		年度	策定時 (R6年度)	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度
7	食育推進計画を作成・実施している市町村の割合(%)	目標	—	84%	88%	92%	96%	100%
		達成状況	80.8%					
<担当課> 農林水産部農政課								
<目標設定の考え方> 府内全市町村で食育推進計画が策定され、地域の特性を活かした効果的な食育が推進されるよう、支援を行うことが必要のため。								
<調査方法> 農林水産省「食育推進計画等に関する調査」								
<目標達成に向けた主な施策> ○市町村食育推進計画の作成支援 <ul style="list-style-type: none"> ・「市町村食育推進計画作成の手引き（令和3年4月）」の更新 ・近畿農政局、広域振興局（農林商工部、保健所）と連携し、巡回訪問・意見交換 ・市町村等食育担当者等会議等において、事例報告・情報交換 ・市町村計画策定委員への参画やオブザーバー参加などの支援 								

項目		年度	策定時 (R6年度)	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度
8	きょうと健康おもてなし食の健康づくり応援店数(店舗)	目標	—	1,000店舗	1,000店舗	1,000店舗	1,000店舗	1,000店舗
		達成状況	808店舗					
<担当課> 健康福祉部健康対策課								
<目標設定の考え方> エネルギーやアレルギー表示、野菜や塩分に配慮した食事を提供する「食の健康づくり応援店」を通して、府民の健康的で安全な食環境整備を推進することが必要のため。								
<調査方法> 健康対策課調べ								
<目標達成に向けた主な施策> ○きょうと健康おもてなし食の健康づくり応援店事業の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・地域の食に関連する情報を収集し、対象店舗を開拓 ・会議等における応援店PRのチラシの配布 								

項 目		年度	策定時 (R6年度)	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度
9	農林漁業体験者数（延べ体験者数/年）	目標	—	2,800人	2,900人	3,000人	3,100人	3,200人
		達成状況	2,675人					
<担当課> 農林水産部関係課								
<目標設定の考え方> 農林水産物の生産現場への関心や理解を深めるため、農林漁業体験活動を推進することが必要なため。								
<調査方法> 担当課集計								
<目標達成に向けた主な施策> ○きょうと食いく先生等派遣事業の実施（エディブルスクールヤード事業等）（農政課） ○大人の食育体験活動事業の実施（ヤング食育研修会含む）（農政課） ○ふるさと発見隊活動の実施（農村振興課） ○京都援農隊制度の実施（経営支援・担い手育成課）								

項 目		年度	策定時 (R6年度)	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度
10	京都の食に対する理解促進に向けた講演会等の参加者数（人/年）	目標（累計）	—	740人	850人	960人	1,080人	1,200人
		達成状況	628人					
<担当課> 農林水産部関係課								
<目標設定の考え方> 京都の食を支える生産者や加工業者、料理人等多様な主体による講演会等を通じて府民との交流を推進し、府民の京都の食に対する理解を促進することが必要なため。								
<調査方法> 担当課集計								
<目標達成に向けた主な施策> ○ヤング食育研修会等、食育体験講座の開催（農政課） ○食育トークショーの開催（農政課） ○食の安心・安全についての講演会等による情報提供・交流（農政課） ○京の食文化の語り部による講演会の開催（流通・ブランド戦略課）								

項 目		年度	策定時 (R6年度)	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度
11	食に関する正しい知識や食の魅力をICTを活用して発信する回数(回/年)	目標	—	370回	400回	430回	460回	500回
		達成状況	335回					
<担当課> 農林水産部関係課								
<目標設定の考え方> 食に関する正しい知識の向上と食の魅力発信のため、オンラインでの情報発信等、ICTを活用した効果的な取り組みを推進することが必要なため。								
<調査方法> 担当課集計								
<目標達成に向けた主な施策> ○京都府食の安全・食育情報SNS(Facebook,X)(農政課) ○府民大学新規動画掲載数(YouTube)(農政課) ○食のみらい宣言の更新(Instagram)(農政課) ○cookpad京都府公式キッチン(流通・ブランド戦略課) ○畜産課所管SNS(Facebook,X)(畜産課) ○水産課SNS(Facebook,Instagram)(水産課)								

2 取組一覧（令和8年度）

●項目1に係る目標達成に向けた個別の取組

…… 12ページ

（項目1：主食・主菜・副菜を組み合わせた食事を1日2回以上ほぼ毎日食べる府民の割合）

<農林水産部 農政課>

- きょうと食育ネットワーク連携による取組
（総会、情報交換会の開催、食育支援活動の登録）
- きょうと食育ネットワーク連携による取組
（きょうと食育強化月間の啓発）
- きょうと食育ネットワーク連携による取組
（若い世代・子育て世代向け食育啓発（動画制作・トークショーの開催））
- きょうと食育ネットワーク連携による取組
（ICTを活用した食育宣言の募集を通じた食育啓発）
- きょうと食育ネットワーク連携による取組
（きょうとの食育サポート企業と連携した食育啓発）
- きょうと食育ネットワーク連携による取組
（食育事例集の作成、啓発）
- きょうと食育ネットワーク連携による取組
（朝食摂取、主食・主菜・副菜のそろった食事の啓発）

●項目2に係る目標達成に向けた個別の取組

…… 13ページ

（項目2：朝食を毎日食べる府内小学生の割合（6年生）・朝食を毎日食べる府内中学生の割合（3年生））

<教育委員会 保健体育課、学校教育課、高校教育課>

- 調理体験や食に関する体験活動の計画的な実施

<教育委員会 保健体育課、学校教育課、社会教育課>

- 児童生徒の朝食摂取の定着に向けた取組の推進

●項目3に係る目標達成に向けた個別の取組

…… 14ページ

（項目3：きょうと食いく先生の授業数）

<農林水産部 農政課>

- きょうと食いく先生等派遣事業
（派遣、養成講座の実施と認定、交流会の開催）

<教育委員会 保健体育課>

- 地域の人材と連携した体験学習等による実生活につながる学びの充実

●項目4に係る目標達成に向けた個別の取組

…… 14ページ

（項目4：学校給食における地場産物を使用する割合）

<教育委員会 保健体育課>

- 地場産物を取り入れた給食を通じた食文化理解の促進

●項目5に係る目標達成に向けた個別の取組 …… 15ページ
(項目5：社員、学生に対して食堂等を活用した食育活動を行う大学・企業数)

＜農林水産部 農政課＞

- ・ きょうと食育ネットワーク連携による「大人の食育」の推進
(大学(健康管理部門)・企業の参画促進、交流会の開催)

●項目6に係る目標達成に向けた個別の取組 …… 15ページ
(項目6：学生等によるきょうと食の安心・安全ヤングサポーターの養成数)

＜農林水産部 農政課＞

- ・ きょうと食の安心・安全ヤングサポーターの養成
- ・ ヤング食育研修会等、食育体験講座の開催

●項目7に係る目標達成に向けた個別の取組 …… 16ページ
(項目7：食育推進計画を作成・実施している市町村の割合)

＜農林水産部 農政課＞

- ・ 市町村食育推進計画の作成支援
(手引きの更新、情報交換)

●項目8に係る目標達成に向けた個別の取組 …… 16ページ
(項目8：きょうと健康おもてなし食の健康づくり応援店数)

＜健康福祉部 健康対策課＞

- ・ 「きょうと健康おもてなし食の健康づくり応援店」の取組

●項目9に係る目標達成に向けた個別の取組 …… 16ページ
(項目9：農林漁業体験者数)

＜農林水産部 農村振興課＞

- ・ こどもを対象とした農業体験の開催(ふるさと発見隊活動)

＜農林水産部 経営支援・担い手育成課＞

- ・ 京都援農隊制度の実施

●項目10に係る目標達成に向けた個別の取組

…… 17ページ

(項目10：京都の食に対する理解促進に向けた講演会等の参加者数)

<農林水産部 農政課>
<ul style="list-style-type: none"> 食の安心・安全についての講演会等による情報提供・交流 (リスクコミュニケーション、食の安心・安全フォーラムの開催)
<農林水産部 流通・ブランド戦略課>
<ul style="list-style-type: none"> 京の食文化の語り部による講演会の開催

●項目11に係る目標達成に向けた個別の取組

…… 17ページ

(項目11：食に関する正しい知識や食の魅力をICTを活用して発信する回数)

<農林水産部 農政課>
<ul style="list-style-type: none"> 京都府食の府民大学の講義の充実 京都府食の安全・食育情報SNSを活用した情報発信
<農林水産部 流通・ブランド戦略課>
<ul style="list-style-type: none"> cookpad京都府公式キッチンにおける情報発信
<農林水産部 畜産課>
<ul style="list-style-type: none"> 畜産課所管SNSによる畜産物に関する情報発信・普及啓発
<農林水産部 水産課>
<ul style="list-style-type: none"> 水産課SNS(Facebook, Instagram)にて情報発信

●その他の個別の取組

…… 18ページ

<農林水産部 農政課>
<ul style="list-style-type: none"> 子ども用調理器具貸出事業の実施
<農林水産部 農村振興課>
<ul style="list-style-type: none"> 高校生・大学生による農業関連実践活動
<農林水産部 経営支援・担い手育成課>
<ul style="list-style-type: none"> 農業体験活動等の推進
<農林水産部 流通・ブランド戦略課>
<ul style="list-style-type: none"> 「旬の京野菜提供店」の認定 京都府農林水産フェスティバルの開催 たんとおあがり京都府産施設の取組 食の京都TABLEの取組
<農林水産部 農産課>
<ul style="list-style-type: none"> 農山漁村伝承技能保持者による技術伝承活動を通じた食育活動 茶育の推進
<農林水産部 水産課>
<ul style="list-style-type: none"> 水産教室の開催 都市漁村交流の促進

<総合政策環境部 循環型社会推進課>
<ul style="list-style-type: none"> ・ 食品ロス削減のための啓発事業の実施
<丹後海と星野見える丘公園（総合政策環境部 自然環境保全課）>
<ul style="list-style-type: none"> ・ おくどさん体験 ・ 石窯パン・ピザ作り ・ うみほし青空市
<文化生活部 文教課>
<ul style="list-style-type: none"> ・ 私立幼稚園・学校等への食育推進事業
<健康福祉部 こども・子育て総合支援室>
<ul style="list-style-type: none"> ・ 食育に関する事業案内等の周知 ・ 「プレコンセプションケアプロジェクト」の実施
<健康福祉部 家庭・青少年支援課>
<ul style="list-style-type: none"> ・ 「きょうとこどもの城」等と連携した地域で行う食育の推進
<健康福祉部 高齢者支援課>
<ul style="list-style-type: none"> ・ 高齢者のフレイル予防の指導を行う管理栄養士等の養成
<京都乙訓農業改良普及センター>
<ul style="list-style-type: none"> ・ 京都市立檜原小学校における食と農の体験学習 ・ 向島小学校におけるお茶育 ・ 京都市立上鳥羽小学校における水稻の食育体験授業
<乙訓保健所>
<ul style="list-style-type: none"> ・ 家庭における食育推進をねらいとした啓発
<山城広域振興局 農林商工部 農商工連携・推進課>
<ul style="list-style-type: none"> ・ 山城マルシェの開催 ・ 「京やましろ食～京やましろ産食材提供店～」登録の拡大 ・ やましろ産食材を使ったメニュー開発と情報発信
<山城南農業改良普及センター>
<ul style="list-style-type: none"> ・ 学童田植え・稲刈り体験（木津川市）
<山城北保健所>
<ul style="list-style-type: none"> ・ 健康づくりイベント等における食育啓発活動 ・ 働き盛り世代の生活習慣病予防を目的とした啓発
<山城南保健所>
<ul style="list-style-type: none"> ・ 働き盛り世代の生活習慣病予防をねらいとした啓発 ・ 家庭における食育推進をねらいとした啓発
<南丹農業改良普及センター>
<ul style="list-style-type: none"> ・ 地元小学校の児童を対象とした食育活動 ・ 保育園児を対象とした田植え体験 ・ 家族で田植え体験 ・ 小学生を対象とした野菜の出前授業 ・ 地域の保育園児に夏野菜の植え付け体験

<南丹保健所>
<ul style="list-style-type: none"> ・ 「きょうと健康長寿推進府民会議」と連携した大学生への野菜摂取等の啓発 ・ 働き盛り世代の生活習慣病予防を目的とした啓発
<中丹広域振興局 農林商工部 農商工連携・推進課>
<ul style="list-style-type: none"> ・ 食育月間の取組 ・ 中丹茶の魅力発信
<中丹東農業改良普及センター>
<ul style="list-style-type: none"> ・ 農作業体験の推進
<中丹西農業改良普及センター>
<ul style="list-style-type: none"> ・ 学校等における体験型食育授業開催に向けた支援
<中丹東保健所>
<ul style="list-style-type: none"> ・ きょうと健康長寿推進中丹東地域府民会議 ・ きょうと適塩プロジェクト
<中丹西保健所>
<ul style="list-style-type: none"> ・ きょうと健康長寿推進府民会議 ・ 家庭における食育推進を目指した啓発
<丹後広域振興局 農林商工部 農商工連携・推進課>
<ul style="list-style-type: none"> ・ 丹後地域の食の魅力発信
<丹後農業改良普及センター>
<ul style="list-style-type: none"> ・ 学校等における食育活動の支援
<丹後保健所>
<ul style="list-style-type: none"> ・ 家庭における健康づくり啓発活動 ・ 食育フォーラムの開催 ・ 働き盛り世代の生活習慣病予防を目的とした啓発
<教育委員会 保健体育課、学校教育課、高校教育課>
<ul style="list-style-type: none"> ・ 学校教育活動全体を通じた食育の推進 ・ 学校給食を生きた教材として活用した食育の充実 ・ 食の視点を取り入れた防災教育の推進
<教育委員会 保健体育課>
<ul style="list-style-type: none"> ・ 教職員研修及び推進体制の充実
<教育委員会 教職員人事課>
<ul style="list-style-type: none"> ・ 採用選考試験等の実施

3 個別の取組

**●項目1に係る目標達成に向けた個別の取組
(項目1：主食・主菜・副菜を組み合わせた食事を1日2回以上ほぼ毎日食べる府民の割合)**

担当または窓口 農政課

取組事項名	きょうと食育ネットワーク連携による取組 (総会、情報交換会の開催、食育支援活動の登録)					
推進計画における 施策体系との対応	○ 家庭	○ 学校等	○ 大人	○ 地域	○	○ 持続可能
取組の内容	<p>きょうと食育ネットワーク^(※)において、府内で食育に取り組む様々な関係者が集い、それぞれの特性を生かしながら、協働し、府民運動として食育を推進します。きょうと食育ネットワーク団体やきょうとの食育サポート企業の食育支援活動など食育の情報をホームページ等で情報提供します。</p> <p>(※)保健衛生関係、農林水産関係、教育関係、大学関係、商工関係、消費者関係、NPO等、報道関係、行政関係の計89団体が加入</p> <p>目標：通常総会の開催 1回、情報交換会の開催 1回、幹事会の開催 1回</p>					

担当または窓口 農政課

取組事項名	きょうと食育ネットワーク連携による取組 (きょうと食育強化月間の啓発)					
推進計画における 施策体系との対応	○ 家庭	○ 学校等	○ 大人	○ 地域	○	○ 持続可能
取組の内容	<p>きょうと食育ネットワーク団体等が共通認識のもと、食育の取組を積極的に行う期間として、「きょうと食育強化月間(11月)」を設定し、統一テーマ「朝ごはんを食べよう!」を推進します。</p>					

担当または窓口 農政課

取組事項名	きょうと食育ネットワーク連携による取組 (若い世代・子育て世代向け食育啓発(動画制作・トークショーの開催))					
推進計画における 施策体系との対応	○ 家庭	○ 学校等	○ 大人	○ 地域	○	○ 持続可能
取組の内容	<p>府民の間で広く食育への関心を高め、家庭で食育を実践するきっかけとするため、仕事や家事に忙しい「若い世代」や「子育て世代」を主な対象として、家庭で楽しく食育に取り組む具体的な提案となる「レシピ動画」を制作し、レシピ動画の出演者を交えた「食育トークショー」を開催します。</p> <p>目標：動画の制作 2編、トークショーの開催 1回</p>					

担当または窓口 農政課

取組事項名	きょうと食育ネットワーク連携による取組 (ICTを活用した食育宣言の募集を通じた食育啓発)					
推進計画における 施策体系との対応	○ 家庭	○ 学校等	○ 大人	○ 地域	○	○ 持続可能
取組の内容	<p>望ましい食生活の実践に向けて、府民自らが具体的な取組目標を宣言し、取組結果を共有するもので、きょうと食育ネットワークの連携・協力のもと、SNS等を効果的に活用することで、より高い波及効果によって、幅広い府民の自発的な取組を促進します。</p>					

担当または窓口 農政課

取組事項名	きょうと食育ネットワーク連携による取組 (きょうとの食育サポート企業と連携した食育啓発)					
推進計画における 施策体系との対応	<input type="radio"/> 家庭	<input type="radio"/> 学校等	<input type="radio"/> 大人	<input type="radio"/> 地域	<input type="radio"/> 持続可能	
取組の内容	府内における食育活動を推進するために、きょうと食育ネットワーク団体や、市町村、府、学校など公的機関、地域の活動グループ等が行う食育活動を積極的に支援・協力する企業を『「きょうとの食育」サポート企業』として登録し、ホームページ等で情報提供を行います。また、きょうとの食育サポート企業と連携して、食育啓発を行います。					

担当または窓口 農政課

取組事項名	きょうと食育ネットワーク連携による取組 (食育事例集の作成、啓発)					
推進計画における 施策体系との対応	<input type="radio"/> 家庭	<input type="radio"/> 学校等	<input type="radio"/> 大人	<input type="radio"/> 地域	<input type="radio"/> 持続可能	
取組の内容	きょうと食育ネットワーク団体等の食育情報等を収集し、ホームページ、FacebookやXで情報発信します。					

担当または窓口 農政課

取組事項名	きょうと食育ネットワーク連携による取組 (朝食摂取、主食・主菜・副菜のそろった食事の啓発)					
推進計画における 施策体系との対応	<input type="radio"/> 家庭	<input type="radio"/> 学校等	<input type="radio"/> 大人	<input type="radio"/> 地域	<input type="radio"/> 持続可能	
取組の内容	きょうと食育ネットワーク団体が相互に連携し、「朝食摂取」や「主食・主菜・副菜のそろった食事」の取組を実施します。					

**●項目2に係る目標達成に向けた個別の取組
(項目2：朝食を毎日食べる府内小学生の割合(6年生)・朝食を毎日食べる府内中学生の割合(3年生))**

担当または窓口 保健体育課 学校教育課 高校教育課

取組事項名	調理体験や食に関する体験活動の計画的な実施					
推進計画における 施策体系との対応	<input type="radio"/> 家庭	<input type="radio"/> 学校等	<input type="radio"/> 大人	<input type="radio"/> 地域	<input type="radio"/> 持続可能	
取組の内容	家庭科等の学習を中心に調理体験を計画的に実施し、基礎的な調理の知識・技能を身に付けるとともに、食の大切さや楽しさへの理解を深めます。 食材に触れ、調理する体験を通して、自然の恵みや食を支える人々への感謝の心を育むとともに、食事を作る楽しさや食べる喜びを味わい、実生活に生かせる食の実践力の育成を図ります。					

担当または窓口 保健体育課 学校教育課 社会教育課

取組事項名	児童生徒の朝食摂取の定着に向けた取組の推進					
推進計画における 施策体系との対応	<input type="radio"/> 家庭	<input type="radio"/> 学校等	<input type="radio"/> 大人	<input type="radio"/> 地域	<input type="radio"/> 持続可能	
取組の内容	朝食摂取の重要性について、学校給食や保健指導等を通じて継続的に指導し、家庭と連携しながら規則正しい生活習慣の形成と、健康的な食生活を実践しようとする意識の向上を図ります。					

●項目3に係る目標達成に向けた個別の取組
(項目3：きょうと食いく先生の授業数)

担当または窓口 農政課

取組事項名	きょうと食いく先生等派遣事業 (派遣、養成講座の実施と認定、交流会の開催)								
推進計画における 施策体系との対応	家庭	○	学校等	○	大人	○	地域	○	持続可能
取組の内容	<p>学校等において、食の大切さや食を支える農林水産業の重要性を学ぶ機会を増やし、農林水産物の生産や調理・加工等の食農体験指導を行う人材を育成するため、きょうと食いく先生養成講座を開講し、きょうと食いく先生の認定を行います。</p> <p>また、きょうと食いく先生を、保健所、学校、地域、大学、企業等に派遣し、体験を通じた「命」と「食」の大切さを学ぶ食育活動を支援するとともに、学校における食育の活発化・充実化を図るため、学校関係者やきょうと食いく先生がその取組を共有するとともに専門家がその効果についてアドバイスを行う交流会を開催します。</p> <p>目標：養成講座の開催 1回 きょうと食いく先生の授業数 590授業 京都府食育推進交流会の開催 1回</p>								

担当または窓口 保健体育課

取組事項名	地域の人材と連携した体験学習等による実生活につながる学びの充実								
推進計画における 施策体系との対応	家庭	○	学校等		大人		地域		持続可能
取組の内容	<p>食の専門家である「きょうと食いく先生」や「食生活改善推進員」等の外部講師、並びに地域の生産者等を活用し、耕作、収穫、調理等の食に関する体験学習や交流活動を計画的に実施します。</p> <p>食と農のつながりを実感する学びを通して、地域への愛着を育むとともに、日常の生活に生かすことのできる実践的な力の育成を図ります。</p>								

●項目4に係る目標達成に向けた個別の取組
(項目4：学校給食における地場産物を使用する割合)

担当または窓口 保健体育課

取組事項名	地場産物を取り入れた給食を通じた食文化理解の促進								
推進計画における 施策体系との対応	家庭	○	学校等		大人		地域		持続可能
取組の内容	<p>京都府産農林水産物をはじめとする地場産物を積極的に活用した学校給食を推進します。地元の食材や生産者への理解を深めるとともに、郷土食や行事食等を取り入れた給食を通じて、地域の食文化や食料生産への関心を高め、食への感謝の心を育てます。</p> <p>あわせて、地産地消の意義について理解を深める給食を通じた指導を実施します。</p>								

●項目5に係る目標達成に向けた個別の取組

(項目5：社員、学生に対して食堂等を活用した食育活動を行う大学・企業数)

担当または窓口 農政課

取組事項名	きょうと食育ネットワーク連携による「大人の食育」の推進 (大学(健康管理部門)・企業の参画促進、交流会の開催)							
推進計画における 施策体系との対応	家庭	学校等	○	大人	○	地域	○	持続可能
取組の内容	<p>生活自立期を中心とした大人の食育の強化を図り、若い世代が日常の多くの時間を過ごす大学や職場と連携した食育の取組を推進するため、きょうと食育ネットワークの構成団体として新たに大学(健康部門)・企業の新規登録を進めます。</p> <p>また、大学や企業等による食育の取組事例等を共有するとともに、「大人の食育」の取組拡大を推進するため、交流会を開催します。</p> <p>目標：きょうと食育ネットワーク新規登録 5団体 交流会の開催 2回</p>							

●項目6に係る目標達成に向けた個別の取組

(項目6：学生等によるきょうと食の安心・安全ヤングサポーターの養成数)

担当または窓口 農政課

取組事項名	きょうと食の安心・安全ヤングサポーターの養成							
推進計画における 施策体系との対応	家庭	学校等	○	大人		地域	○	持続可能
取組の内容	<p>将来を担う若者が食に触れ、親しむ機会を増やし、食の安全及び食文化、食を大切する意識の向上を更に高めるため、大学生等を対象に、食の安心・安全や食育等に関する知識や府が実施する事業等に関する研修会等を開催し、食に関して高い意識を持つ大学生等を養成します。</p> <p>目標：養成数 251名</p>							

担当または窓口 農政課

取組事項名	ヤング食育研修会等、食育体験講座の開催							
推進計画における 施策体系との対応	家庭	学校等	○	大人		地域	○	持続可能
取組の内容	<p>大学生を対象に、農業者や食品加工業者である「きょうと食いく先生」等への取材機会を提供し、京都府産農林水産物の生産・加工から消費に至るまでの流れや、生産者・加工業者の思いに対する理解を深める研修会を開催します。</p> <p>また、取材で学んだことについて、同世代に向けた啓発資料を作成・発信することで、次世代の食への意識向上を図ります。</p> <p>目標：食育体験講座の開催 3回(事前講義1回、現地取材1回、報告・発表会1回)</p>							

●項目7に係る目標達成に向けた個別の取組
(項目7：食育推進計画を作成・実施している市町村の割合)

担当または窓口 農政課

取組事項名	市町村食育推進計画の作成支援 (手引きの更新、情報交換)						
推進計画における 施策体系との対応	家庭	学校等	大人	○	地域		持続可能
取組の内容	市町村食育推進計画の作成を通じて、様々な食育の取組が連動し、地域の特性を生かした効果的な食育が推進されるよう支援を行います。 目標：「市町村食育推進計画作成の手引き」の更新 市町村等食育担当者会議の開催 1回						

●項目8に係る目標達成に向けた個別の取組
(項目8：きょうと健康おもてなし食の健康づくり応援店数)

担当または窓口 健康対策課

取組事項名	「きょうと健康おもてなし食の健康づくり応援店」の取組						
推進計画における 施策体系との対応	家庭	学校等	大人	○	地域		持続可能
取組の内容	野菜たっぷりメニューや塩分ひかえめメニューの提供、エネルギーや食物アレルギー表示を行う施設(飲食店、弁当・惣菜店等)を登録し、その内容を施設内での表示や府ホームページで広く府民に周知することにより、府民が自ら健康づくりに取り組めるよう普及啓発を行うとともに、健康的で安全な食環境整備を推進します。						

●項目9に係る目標達成に向けた個別の取組
(項目9：農林漁業体験者数)

担当または窓口 農村振興課

取組事項名	こどもを対象とした農業体験の開催(ふるさと発見隊活動)						
推進計画における 施策体系との対応	家庭	学校等	大人	○	地域	○	持続可能
取組の内容	次世代を担うこども達が地域内外の人達と一緒に、農業・農村の役割・歴史・文化や里山・水田が育む豊かな生態系等について体験を通じて学習し、ふるさとの農山村に誇りと愛着を高める取組を実施します。 目標：農業・農村体験イベント 10地区						

担当または窓口 経営支援・担い手育成課

取組事項名	京都援農隊制度の実施						
推進計画における 施策体系との対応	家庭	学校等	大人		地域	○	持続可能
取組の内容	農業・農村を支える農業者を支援するため、農業に興味がある方や農業者の力になりたいという方を「京都援農隊」として募集・登録し、農作業等を行う人材を必要とする農業者とのマッチングを実施します。						

●項目10に係る目標達成に向けた個別の取組
(項目10：京都の食に対する理解促進に向けた講演会等の参加者数)

担当または窓口 農政課

取組事項名	食の安心・安全についての講演会等による情報提供・交流 (リスクコミュニケーション、食の安心・安全フォーラムの開催)					
推進計画における 施策体系との対応	家庭	学校等	大人	地域	○	持続可能
取組の内容	<p>消費者、事業者、行政の交流を通じて、食の安心・安全に関する相互理解を促進するため、リスクコミュニケーションを開催します。</p> <p>また、食品関連事業者等と消費者との交流を図り、信頼づくりを推進するため、食の安心・安全フォーラムを開催し、食の安心・安全に関する京都府などの取組を紹介しします。</p> <p>目標：開催回数/参加者数 食の安心・安全フォーラム 1回/100名、 リスクコミュニケーション 3回/100名</p>					

担当または窓口 流通・ブランド戦略課

取組事項名	京の食文化の語り部による講演会の開催						
推進計画における 施策体系との対応	家庭	学校等	○	大人	○	地域	持続可能
取組の内容	<p>京の食文化ミュージアム・あじわい館において、京の食文化や府内産農林水産物・加工品をテーマにした講演会を開催します。</p>						

●項目11に係る目標達成に向けた個別の取組
(項目11：食に関する正しい知識や食の魅力をICTを活用して発信する回数)

担当または窓口 農政課

取組事項名	京都府食の府民大学の講義の充実									
推進計画における 施策体系との対応	○	家庭	○	学校等	○	大人	○	地域	○	持続可能
取組の内容	<p>府民の食に関する学習環境の充実を図るため、忙しい方でも、時間や場所にとらわれずに学べるツールとして、「京都府食の府民大学」サイトの動画公開を充実させ、食に関する知識や技術を習得する機会を提供します。</p> <p>(京都府食の府民大学：https://www.pref.kyoto.jp/fumindaigaku/index.html)</p> <p>目標：総動画再生数 10万回(年間再生数1万回)</p>									

担当または窓口 農政課

取組事項名	京都府食の安全・食育情報SNSを活用した情報発信									
推進計画における 施策体系との対応	○	家庭	○	学校等	○	大人	○	地域	○	持続可能
取組の内容	<p>京都府食の安全・食育情報Facebook、X等で、食育の事例紹介や、食のまめ知識、食の安全・食育に関するイベント等、食に関する情報を定期的に発信します。</p> <p>目標：SNS等を活用した情報発信数 250回</p>									

担当または窓口 流通・ブランド戦略課

取組事項名	cookpad京都府公式キッチンにおける情報発信							
推進計画における 施策体系との対応	○	家庭	学校等	○	大人	地域	○	持続可能
取組の内容	cookpad京都府公式キッチンにおいて旬の京都府産農林水産物の情報発信、レシピ紹介を実施します。							

担当または窓口 畜産課

取組事項名	畜産課所管SNSによる畜産物に関する情報発信・普及啓発							
推進計画における 施策体系との対応		家庭	学校等	大人	地域	○	持続可能	
取組の内容	畜産課が所管するフェイスブックやXをはじめとしたインターネットを通じた情報発信ツールを活用し、京都産畜産物の歴史や府内畜産農場に関する情報を発信することで、京都の食材や食文化への理解を深め、地産地消を推進します。 目標：ICTを活用した畜産物等に関する情報の発信 年40回							

担当または窓口 水産課

取組事項名	水産課SNS(Facebook, Instagram)にて情報発信							
推進計画における 施策体系との対応		家庭	学校等	大人	地域	○	持続可能	
取組の内容	京都府産の水産物のPRを実施し、府民への認知度向上を図ります。							

●その他の個別の取組

担当または窓口 農政課

取組事項名	子ども用調理器具貸出事業の実施							
推進計画における 施策体系との対応	○	家庭	学校等	大人	地域	○	持続可能	
取組の内容	子どもを対象とした調理実習を推進するため、子ども用の調理器具の貸出事業を実施し、子どもたちが調理を学ぶ機会の提供を支援します。							

担当または窓口 農村振興課

取組事項名	高校生・大学生による農業関連実践活動							
推進計画における 施策体系との対応		家庭	○	学校等	大人	地域	○	持続可能
取組の内容	人手が不足している農山漁村が、専門分野の知識・技術を一層深めることを目的とした農業関係等専門科を有する高校・大学等と連携し、農業用施設の保安全管理、地域農業の学習、新たな特産品の開発など「食」に係る実践活動に取り組みます。 目標：開催数 2回							

担当または窓口 経営支援・担い手育成課

取組事項名	農業体験活動等の推進					
推進計画における 施策体系との対応	家庭	学校等	大人	地域	○	持続可能
取組の内容	<p>丹後王国「食のみやこ」内の農園や果樹園において、若いファミリー層など幅広い年齢層を対象に野菜や果樹（万願寺とうがらし、ブルーベリー等）の収穫体験など、食育推進に繋がる活動を推進します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・しいたけ収穫体験（しいたけオーナー）（30人） ・タマネギ収穫体験（200人） ・万願寺とうがらし、こどもピーマン収穫体験（350人） ・ブルーベリー収穫体験（600人） ・サツマイモ収穫体験（470人） ・ミカン収穫体験（350人） <p>目標：2,000人</p>					

担当または窓口 流通・ブランド戦略課

取組事項名	「旬の京野菜提供店」の認定						
推進計画における 施策体系との対応	家庭	学校等	○	大人	○	地域	持続可能
取組の内容	<p>いつでも、おいしい京野菜が食べられる飲食店「旬の京野菜提供店」を認定し、京野菜及び京都府産農林水産物の普及に取り組みます。</p>						

担当または窓口 流通・ブランド戦略課

取組事項名	京都府農林水産フェスティバルの開催							
推進計画における 施策体系との対応	○	家庭	学校等	○	大人	○	地域	持続可能
取組の内容	<p>農山漁村と都市との交流機会として、京都府農林水産フェスティバルを開催し、京都府産農林水産物及び農林水産業への理解を深めます。</p>							

担当または窓口 流通・ブランド戦略課

取組事項名	たんとおあがり京都府産施設の取組							
推進計画における 施策体系との対応	家庭	○	学校等	○	大人	○	地域	持続可能
取組の内容	<p>地産地消やSDGsの重要性を知っていただく拠点施設として、京都府産の農産物の利用と食文化等の情報発信を意欲的に行う病院・福祉施設、社員食堂を有する企業、大学・専門学校、幼稚園・保育所等を「たんとおあがり 京都府産」施設の認定に取り組みます。</p>							

担当または窓口 流通・ブランド戦略課

取組事項名	食の京都TABLEの取組						
推進計画における 施策体系との対応	家庭	学校等	○	大人	○	地域	持続可能
取組の内容	<p>地域の拠点となる農林水産物直売所や道の駅を「食の京都TABLE」として選定し、「食」を目的とした観光誘客を促進に取り組み、各施設の機能強化を支援します。</p>						

担当または窓口 農産課

取組事項名	農山漁村伝承技能保持者による技術伝承活動を通じた食育活動						
推進計画における 施策体系との対応	家庭	学校等	大人	地域	○	持続可能	
取組の内容	農山漁村伝承技能保持者が行う、農山漁村に伝わる技能伝承活動を通じて、郷土料理や農業体験などの食育活動を支援します。						

担当または窓口 農産課

取組事項名	茶育の推進						
推進計画における 施策体系との対応	家庭	○	学校等	大人	地域	○	持続可能
取組の内容	小学生を対象とした「キッズ茶ムリエ」の開催（山城広域振興局）や、小学校等での「宇治茶ふれあい教室」（茶協同組合）、「やましろのたから授業」（宇治茶世界遺産登録推進プラットフォーム）による茶育を行います。						

担当または窓口 水産課

取組事項名	水産教室の開催						
推進計画における 施策体系との対応	家庭	○	学校等	大人	地域	○	持続可能
取組の内容	子どもたち（主に、府内の小中学生）を対象に、水産物に対する興味を喚起し、理解を深めるため、府職員が京都の海や魚、漁業などに関する講義を行います。						

担当または窓口 水産課

取組事項名	都市漁村交流の推進						
推進計画における 施策体系との対応	家庭	学校等	大人	○	地域	○	持続可能
取組の内容	京都府産の水産物に対する都市住民の理解を促進するため、京都産水産物のPRや漁業・漁村体験等の都市漁村交流活動に取り組む団体等を支援します。						

担当または窓口 循環型社会推進課

取組事項名	食品ロス削減のための啓発事業の実施						
推進計画における 施策体系との対応	家庭	学校等	大人	地域	○	持続可能	
取組の内容	府民一人ひとりが食品ロスの問題について考え、削減のための主体的な行動につなげることを目的に、10月の食品ロス削減月間を中心に、民間事業者等と連携した啓発を実施します。 また、外食産業における取組を促進するため、業界団体等と連携して、「京都府食べ残しゼロ推進店舗」の制度周知を行います。						

担当または窓口 丹後海と星の見える丘公園（自然環境保全課）

取組事項名	おくどさん体験				
推進計画における 施策体系との対応	<input type="radio"/> 家庭	<input type="radio"/> 学校等	<input type="radio"/> 大人	<input type="radio"/> 地域	<input type="radio"/> 持続可能
取組の内容	学校単位や親子を対象に、公園内でとれた木を燃料にして「おくどさん」で炊事するおくどさん体験や、夕食づくりを実施します。 目標：年300名				

担当または窓口 丹後海と星の見える丘公園（自然環境保全課）

取組事項名	石窯パン・ピザ作り				
推進計画における 施策体系との対応	<input type="radio"/> 家庭	<input type="radio"/> 学校等	<input type="radio"/> 大人	<input type="radio"/> 地域	<input type="radio"/> 持続可能
取組の内容	自分の手で作る楽しさを知るきっかけづくりとして、親子や団体を対象に、石窯によるパン・ピザ焼き体験を行います。また、国産小麦を使用し、フードマイレージの話なども行います。 目標：年200名以上				

担当または窓口 丹後海と星の見える丘公園（自然環境保全課）

取組事項名	うみほし青空市				
推進計画における 施策体系との対応	<input type="radio"/> 家庭	<input type="radio"/> 学校等	<input type="radio"/> 大人	<input type="radio"/> 地域	<input type="radio"/> 持続可能
取組の内容	うみほし青空市では、地元食材や自家栽培など、こだわりの食材を使用したフードを提供する事業者の出店を募り、来場者に対して飲食の提供を行う。飲食を通じて丹後地域の魅力を発信し、地域資源への理解促進や認知向上を行う。 2026年5月16日（土）10：00-15：30				

担当または窓口 文教課

取組事項名	私立幼稚園・学校等への食育推進事業				
推進計画における 施策体系との対応	<input type="radio"/> 家庭	<input type="radio"/> 学校等	<input type="radio"/> 大人	<input type="radio"/> 地域	<input type="radio"/> 持続可能
取組の内容	園児・生徒の健康な心身の形成及び安心な生活基盤の育成を図るため、食育に関する学習等に取り組む私立幼稚園・学校等を支援します。				

担当または窓口 こども・子育て総合支援室

取組事項名	食育に関する事業案内等の周知				
推進計画における 施策体系との対応	<input type="radio"/> 家庭	<input type="radio"/> 学校等	<input type="radio"/> 大人	<input type="radio"/> 地域	<input type="radio"/> 持続可能
取組の内容	農政課からの食育に関する事業案内等について、府内の保育所や認定こども園に周知を行います。				

担当または窓口 こども・子育て総合支援室

取組事項名	「プレコンセプションケアプロジェクト」の実施									
推進計画における 施策体系との対応	○	家庭	○	学校等	○	大人		地域		持続可能
取組の内容	<p>「きょうとプレコン」として、相手の意思を尊重し、良好な人間関係を構築するSRHR※¹（性と生殖に関する権利と健康）の考え方を基本に、乳幼児期から社会人に至るまで切れ目のないプレコンセプションケア※²を推進する取組を、栄養と食事の観点等からも幅広い世代に啓発します。</p> <p>※1 体の自己決定権とも呼ばれ、一人一人が自分の性や妊娠の在り方を決定できる権利を持ち、そうした権利を他人が侵害してはならないという考え方</p> <p>※2 性別を問わず、適切な時期に、性や健康に関する正しい知識を持ち、妊娠・出産を含めたライフデザイン（将来設計）や将来の健康を考えて健康管理を行う取組</p>									

担当または窓口 家庭・青少年支援課

取組事項名	「きょうとこどもの城」等と連携した地域で行う食育の推進									
推進計画における 施策体系との対応		家庭		学校等		大人	○	地域		持続可能
取組の内容	<p>すべての子どもが生まれ育つ環境に左右されることなく、その将来に夢や希望を持って成長していけるよう、子どもたちが安心して過ごせ、育ちや学びを総合的にサポートする「きょうとこどもの城」において、生活習慣の確立に向けた取組の一環として、食育の観点に配慮しながら、調理実習等を含めた食事の提供を行います。</p>									

担当または窓口 高齢者支援課

取組事項名	高齢者のフレイル予防の指導を行う管理栄養士等の養成									
推進計画における 施策体系との対応	○	家庭		学校等		大人	○	地域		持続可能
取組の内容	<p>高齢者の介護予防に資する通いの場において、フレイル・低栄養予防の指導を行う管理栄養士・栄養士を養成します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・通いの場など介護予防事業に従事する管理栄養士等への研修を実施 ・年1回、対面又は動画配信により開催 									

担当または窓口 京都乙訓農業改良普及センター

取組事項名	京都市立椋原小学校における食と農の体験学習									
推進計画における 施策体系との対応		家庭	○	学校等		大人		地域		持続可能
取組の内容	<p>京都市立椋原小学校の5年生約150人を対象に、地域の農業者や食いく先生が講師となり田植えや稲刈り、籾摺り、炊飯など、お米ができて食べるまでを体験しながら学習する授業の支援をします。</p> <p>実施時期と内容：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・6月中下旬、田植え ・10月下旬、稲刈り ・12月、脱穀、籾摺り ・12月～1月、調理実習 									

担当または窓口 京都乙訓農業改良普及センター

取組事項名	向島小学校におけるお茶育					
推進計画における 施策体系との対応	家庭	○	学校等	大人	地域	持続可能
取組の内容	向島小学校の4年生約30人を対象に、農業体験や地元の特産物を学ぶ授業の一環として、向島でてん茶の有機栽培をしている茶農家が行うお茶育を支援します。内容は、向島の茶園や茶工場の見学のほか、ホットプレート製茶とその試飲などの体験授業を行います。					

担当または窓口 京都乙訓農業改良普及センター

取組事項名	京都市立上烏羽小学校における水稻の食育体験授業					
推進計画における 施策体系との対応	家庭	○	学校等	大人	地域	持続可能
取組の内容	上烏羽小学校では全学年を対象に、それぞれ農業体験や地元の特産物を学ぶ食育を実施しており、地元農業者や地域の高齢者を講師として招いています。普及センターは、5年生の食育授業で対象となっているもち米について、粳摺り機の持ち込み及び脱穀、唐箕選、粳摺り体験の支援を行います。なお、収穫されたもち米は地域で生産されたもち米とあわせて、12月に餅つきの食育授業が実施されます。					

担当または窓口 乙訓保健所

取組事項名	家庭における食育推進をねらいとした啓発					
推進計画における 施策体系との対応	○	家庭	学校等	大人	地域	持続可能
取組の内容	管内市町における健康づくりイベント、また食育推進月間や食生活改善普及運動にあわせて、野菜の摂取やバランスの良い食べ方等、正しい食生活の知識に関する情報提供を行い、食育の啓発を行います。					

担当または窓口 山城広域振興局 農林商工部 農商工連携・推進課

取組事項名	山城マルシェの開催						
推進計画における 施策体系との対応	家庭	学校等	○	大人	○	地域	持続可能
取組の内容	山城地域の食の魅力発信と地産地消の推進を図るため、農産物や加工食品等を直接消費者に販売する山城マルシェを開催します。 目標：7回						

担当または窓口 山城広域振興局 農林商工部 農商工連携・推進課

取組事項名	「京やましろ食～京やましろ産食材提供店～」登録の拡大						
推進計画における 施策体系との対応	家庭	学校等	○	大人	地域	○	持続可能
取組の内容	山城産食材を食べて楽しめる飲食店等を登録し、健康な食生活の実現、山城産の利用推進を目指します。 目標：10店舗 ※6月補正予算						

担当または窓口 山城広域振興局 農林商工部 農商工連携・推進課

取組事項名	やましろ産食材を使ったメニュー開発と情報発信							
推進計画における 施策体系との対応	家庭	学校等	○	大人	○	地域	○	持続可能
取組の内容	<p>京やましろ産食材提供店において、山城産食材を使用した特別メニューの提供を行うフェアを開催します。</p> <p>対象：京やましろ産食材提供店 目標：15店舗</p> <p>※6月補正予算</p>							

担当または窓口 山城南農業改良普及センター

取組事項名	学童田植え・稲刈り体験（木津川市）							
推進計画における 施策体系との対応	家庭	○	学校等	大人	○	地域	持続可能	
取組の内容	<p>木津川市・JA京都やましろ木津支店が主催し、農業体験を通じて食や農業の大切さを学ぶため、相楽（相楽）地域の農家の水田で、小学生（200人程度）に対し、田植え（6月上旬）・稲刈り体験（10月上旬）を行います。普及センターは運営支援を行います。</p>							

担当または窓口 山城北保健所

取組事項名	健康づくりイベント等における食育啓発活動							
推進計画における 施策体系との対応	○	家庭	学校等	○	大人	○	地域	持続可能
取組の内容	<p>各種イベント等、さまざまな機会において、望ましい食生活に関する情報提供や体験の機会を設ける等、食育の啓発を行います。</p> <p>目標：3回</p>							

担当または窓口 山城北保健所

取組事項名	働き盛り世代の生活習慣病予防を目的とした啓発							
推進計画における 施策体系との対応	○	家庭	学校等	○	大人	○	地域	持続可能
取組の内容	<p>管内事業所等と連携し、望ましい食生活に関する情報提供や体験等の機会を設け、働き盛り世代等を対象に食生活改善に向けた啓発を行います。</p> <p>目標：2事業所</p>							

担当または窓口 山城南保健所

取組事項名	働き盛り世代の生活習慣病予防をねらいとした啓発							
推進計画における 施策体系との対応	○	家庭	学校等	○	大人	地域	持続可能	
取組の内容	<p>管内事業所等と連携し、望ましい食生活に関する情報提供や体験等の機会を設け、働き盛り世代等を対象に食生活改善に向けた啓発を行います。</p>							

担当または窓口 山城南保健所

取組事項名	家庭における食育推進をねらいとした啓発									
推進計画における 施策体系との対応	○	家庭		学校等	○	大人		地域		持続可能
取組の内容	各種イベント等において、野菜・塩分の適正摂取等、望ましい食生活に関する情報提供の機会を設けるなど、食育の啓発を行います。									

担当または窓口 南丹農業改良普及センター

取組事項名	地元小学校の児童を対象にした食育活動									
推進計画における 施策体系との対応		家庭	○	学校等		大人		地域		持続可能
取組の内容	京丹波町にある瑞穂小学校の児童を対象に田植え体験を行います。 時期：令和8年5月中旬ごろ 対象：京丹波町立瑞穂小学校児童									

担当または窓口 南丹農業改良普及センター

取組事項名	保育園児を対象とした田植え体験									
推進計画における 施策体系との対応		家庭	○	学校等		大人		地域		持続可能
取組の内容	南丹市園部町の保育施設3施設の園児を対象にサツマイモ苗植え、収穫体験を行います。 時期：苗植え5月28日、収穫10月頃 対象：園部保育所、城南保育所、南丹のぞみ園 児童 備考：苗は農芸高校が育苗しており、高校生が園児に教えるのを補助監督する形で支援します。グループで取り組みを行います。									

担当または窓口 南丹農業改良普及センター

取組事項名	家族で田植え体験									
推進計画における 施策体系との対応	○	家庭		学校等		大人		地域		持続可能
取組の内容	ファミリー農業体験で田植え、稲刈り体験を行います。 時期：田植え5月31日、稲刈り9月26日 対象：京都府立るり溪少年自然の家にて10家族、40名を受け入れ									

担当または窓口 南丹農業改良普及センター

取組事項名	小学生を対象とした野菜の出前授業					
推進計画における 施策体系との対応	家庭	○	学校等	大人	地域	持続可能
取組の内容	<p>①野菜の出前授業で各種野菜の育て方を説明（座学）を行います。 時期：6月11日 対象：園部小学校2年生3クラス90名</p> <p>②学校の敷地でキュウリの作り方を説明（実技）を行います。 時期：6月19日 対象：園部小学校大杉学級（1～6年生）40名 備考：きょうと食いく先生等派遣事業活用（例年学校側が申請手続き）</p>					

担当または窓口 南丹農業改良普及センター

取組事項名	地域の保育園児童に夏野菜の植え付け体験					
推進計画における 施策体系との対応	家庭	学校等	大人	○	地域	持続可能
取組の内容	<p>夏野菜（ミニトマト・ナス・キュウリ・スイカ）の植え付け体験を行います。</p> <p>日時：令和8年5月8日（金） 対象：丹波町丹波地区の保育園児 24名</p>					

担当または窓口 南丹保健所

取組事項名	「きょうと健康長寿推進府民会議」と連携した大学生への野菜摂取等の啓発					
推進計画における 施策体系との対応	家庭	学校等	○	大人	地域	持続可能
取組の内容	<p>栄養士の団体、保育、教育、農林、ボランティア団体、行政等を中心とした府民会議の構成団体とともに、野菜摂取量が特に少ない若い世代(大学生)へ参加型の啓発を行い、野菜摂取向上の取組の推進を図ります。</p> <p>目標：啓発活動実施大学数 2大学</p>					

担当または窓口 南丹保健所

取組事項名	働き盛り世代の生活習慣病予防を目的とした啓発					
推進計画における 施策体系との対応	家庭	学校等	○	大人	地域	持続可能
取組の内容	<p>管内事業所が多数集まる集団健診会場にて、望ましい食生活に関する情報提供等を行い、働き盛り世代等を対象に食生活改善に向けた啓発を行います。</p> <p>目標：啓発活動実施会場数 1箇所</p>					

担当または窓口 中丹広域振興局 農林商工部 農商工連携・推進課

取組事項名	食育月間の取組					
推進計画における 施策体系との対応	家庭	学校等	大人	○	地域	持続可能
取組の内容	食育月間である6月に、振興局庁舎内においてポスター等を掲示し、食育にかかる情報発信を行います。					

担当または窓口 中丹広域振興局 農林商工部 農商工連携・推進課

取組事項名	中丹茶の魅力発信							
推進計画における 施策体系との対応	家庭	○	学校等	○	大人	○	地域	持続可能
取組の内容	<p>全国茶品評会でも日本一に輝く茶の産地である中丹地域のお茶の魅力発信に取り組みます。また、若い世代の中丹茶への関心を高めるため、学校等において茶業教室を開催します。</p> <p>目標：イベントの開催 3回 学校での授業 3回</p>							

担当または窓口 中丹東農業改良普及センター

取組事項名	農作業体験の推進					
推進計画における 施策体系との対応	家庭	○	学校等	大人	地域	持続可能
取組の内容	<p>地域において将来農業に従事する人材を育てるとともに、学校教育の中で農業に触れてもらうため、これまで農作業体験を取り入れていない中学校を対象として、農業経営体が地域の特産物の収穫体験を実施し、今後、中学校からの要請に応じて自主的に活動が行えるよう支援します。</p> <p>作物：未定 時期：未定（令和8年） 対象者：舞鶴市立青葉中学校の生徒 場所：舞鶴市内 実施方法：未定</p>					

担当または窓口 中丹西農業改良普及センター

取組事項名	学校等における体験型食育授業開催に向けた支援						
推進計画における 施策体系との対応	家庭	○	学校等	大人	○	地域	持続可能
取組の内容	<p>普及センターが、食いく先生等地元農業経営体と地域の学校の関係性の維持又は新たな関係性構築を図りながら、農業や地域の農作物に対する関心を高めてもらう体験型食育授業が円滑に進行されるよう、農業経営体、学校双方を支援します。さらに、子供たちが農作業してできた農産物が学校給食の食材として提供されるように、学校給食センターとも日程調整を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・想定される学校と農業経営体：福知山市の三和小学校と中西氏又は北山氏、惇明小学校と北山氏、修斉小学校と半田営農(株)、共栄高校通信課程および福知山高校三和分校と高瀬氏（マッチングに向けた支援中の学校（調整中のため農業経営体は未確定）：福知山市南陵中学、福知山市桃映中学、共栄中学） ・時期：未定（各農業者と学校との日程調整による） ・学校又は農業経営体で、農業経営体が行う目標授業数：6 						

担当または窓口 中丹東保健所

取組事項名	きょうと健康長寿推進中丹東地域府民会議					
推進計画における 施策体系との対応	家庭	学校等	大人	○	地域	持続可能
取組の内容	府民一人ひとりの主体的な健康づくりを支援し、地域の特性に応じた生涯にわたる健康づくりを府民運動として、効果的に推進する場として開催します。					

担当または窓口 中丹東保健所

取組事項名	きょうと適塩プロジェクト					
推進計画における 施策体系との対応	家庭	学校等	大人	○	地域	持続可能
取組の内容	働き盛り世代や健康無関心層等へ適塩対策や野菜摂取量の増加を図り、環境整備を推進します。					

担当または窓口 中丹西保健所

取組事項名	きょうと健康長寿推進府民会議					
推進計画における 施策体系との対応	家庭	学校等	大人	○	地域	持続可能
取組の内容	府内で共通して行う健康づくり事業、地域の特性に応じて行う健康づくり事業を進める場として会議を開催し、府民が自ら疾病予防や生活習慣の改善に取り組むきっかけづくりとなる健康づくり事業を行います。					

担当または窓口 中丹西保健所

取組事項名	家庭における食育推進を目指した啓発						
推進計画における 施策体系との対応	○	家庭	学校等	大人	○	地域	持続可能
取組の内容	福知山市の課題である、過度な食塩摂取・野菜摂取不足・朝食欠食の改善を目的に、イベント等で啓発を実施します。						

担当または窓口 丹後広域振興局 農林商工部 農商工連携・推進課

取組事項名	丹後地域の食の魅力発信						
推進計画における 施策体系との対応	家庭	学校等	大人	○	地域	○	持続可能
取組の内容	丹後地域の豊かな食材の魅力をより多くの人に知ってもらえるよう、飲食店や食品加工者等と連携したイベントを開催します。 目標：1回						

担当または窓口 丹後農業改良普及センター

取組事項名	学校等における食育活動の支援					
推進計画における 施策体系との対応	家庭	○	学校等	大人	地域	持続可能
取組の内容	地域の小学校等が実施する農作業体験や学習を支援します。 地域の農家の指導により田植え・稲刈り等の農作業体験をする京丹後市内の小学校5年生に対し、普及センターが米に関する授業を実施します。					

担当または窓口 丹後保健所

取組事項名	家庭における健康づくり啓発活動						
推進計画における 施策体系との対応	○	家庭	学校等	大人	○	地域	持続可能
取組の内容	イベント等のさまざまな機会において、望ましい食生活に関する情報提供や体験の機会を設ける等、食育の啓発を行います。						

担当または窓口 丹後保健所

取組事項名	食育フォーラムの開催							
推進計画における 施策体系との対応	○	家庭	○	学校等	大人	○	地域	持続可能
取組の内容	様々な食育に関する機関と連携しながら、丹後地域の食育活動を共有しネットワークづくりを進めること及び丹後地域の子供たちに望ましい食生活に関する情報を提供することを目的とし講演会等を開催します。							

担当または窓口 丹後保健所

取組事項名	働き盛り世代の生活習慣病予防を目的とした啓発						
推進計画における 施策体系との対応	家庭	学校等	○	大人	○	地域	持続可能
取組の内容	管内事業所等と連携し、望ましい食生活に関する情報提供や体験等の機会を設け、働き盛り世代等を対象に食生活改善に向けた啓発を行います。						

担当または窓口 保健体育課 学校教育課 高校教育課

取組事項名	学校教育活動全体を通じた食育の推進					
推進計画における 施策体系との対応	家庭	○	学校等	大人	地域	持続可能
取組の内容	「食に関する指導の全体計画」に基づき、全教職員の共通理解のもと、体系的・継続的に食育の取組を展開し、食に関する正しい知識や望ましい食習慣を身に付けるよう取り組みます。 また、食育に関する教職員の意識の向上を図り、各教科等や特別活動等、あらゆる機会を通じた食に関する指導を充実します。					

担当または窓口 保健体育課 学校教育課 高校教育課

取組事項名	学校給食を生きた教材として活用した食育の充実					
推進計画における 施策体系との対応	家庭	○	学校等	大人	地域	持続可能
取組の内容	給食時間及び関連する教科等の学習を通して、食への関心を高めるとともに、正しい知識の定着を図ります。 また、将来にわたる健康の保持・増進につなげるため、教科等と関連させた献立の工夫を行うなど、学校給食を生きた教材として活用した食育を推進します。					

担当または窓口 保健体育課 学校教育課 高校教育課

取組事項名	食の視点を取り入れた防災教育の推進					
推進計画における 施策体系との対応	家庭	○	学校等	大人	地域	持続可能
取組の内容	災害時における食生活の重要性について理解を深めるため、非常食や備蓄食の活用、簡易調理体験等を取り入れた防災教育を推進します。 学校給食や体験的な学習活動を通して、災害時であっても健康や栄養に配慮した食事の大切さを学び、非常時に主体的に行動できる力の育成を図ります。					

担当または窓口 保健体育課

取組事項名	教職員研修及び推進体制の充実					
推進計画における 施策体系との対応	家庭	○	学校等	大人	地域	持続可能
取組の内容	教職員研修を充実させ、食育に関する理解と指導力の向上を図るとともに、栄養教諭等と連携した校内の推進体制を整え、組織的な食育の推進に努めます。 また、初任者・新規採用者を対象とした研修を実施するとともに、食育推進交流会等を開催することにより、学校における食育を推進する教職員の意識向上及び資質向上を図ります。					

担当または窓口 教職員人事課

取組事項名	採用選考試験等の適切な実施					
推進計画における 施策体系との対応	家庭	○	学校等	大人	地域	持続可能
取組の内容	専門性を有する栄養教諭の新規採用枠を引き続き設けます。					